TravelMate ノートブックシリーズ

クイックガイド

始めに

この度は、Acer ノートブック PC をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ガイド

本製品を快適にご使用いただくために、次のガイドが提供されています。

初めての方は、**セットアップポスター**の解説に従ってコンピュータを設定してください。

TravelMate シリーズ汎用ユーザーガイドには、TravelMate シリーズの全モデルに共通の情報が記載されています。本書にはキーボード、およびオーディオの使い方など、基本的な情報が含まれています。**汎用ユーザーガイド**に記載される説明の中には、特定モデルにのみ適用されるものがあり、お客様が購入されたモデルには該当しない場合があります。このような場合には、「特定モデルのみ」という注意書きが記載されています。

クイックガイドは、本 PC を生産的に使用するための方法を説明します。
TravelMate シリーズ汎用ユーザーガイドは、この PC についてわかりやすく説明してありますので、良くお読み頂き、指示に従ってください。このガイドには、システムユーティリティ、データ復元、拡張オプション、トラブルシューティングなどの詳細情報を記載しております。その他、保証情報および一般的な規制、安全のためのご注意なども記載されています。これは PDF (Portable Document Format) フォーマットでもお読みいただけるよう、ノートブックにあらかじめプリロードされています。このガイドをご覧になるには、以下の手順に従ってください。

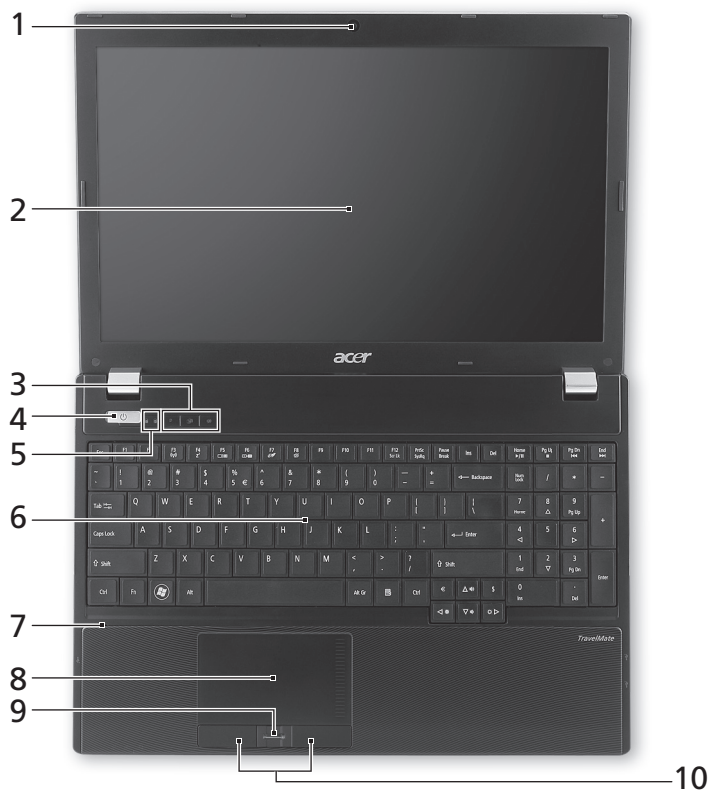
1 **スタート** > **すべてのプログラム** > **ドキュメンテーション**をクリックします。

2 **TravelMate Generic User Guide** をクリックします。

注意：ファイルを表示するには、Adobe Reader が必要となります。Adobe Reader がインストールされていない場合は、**TravelMate Generic User Guide** をクリックすると Adobe Reader セットアッププログラムが実行されます。画面の指示にしたがってインストールを完了してください。Adobe Reader の使い方については、**ヘルプとサポート**メニューにアクセスしてください。

Acer ノートブックツアー

セットアップ ポスターの解説に従ってコンピューターを設定してください。Acer ノートブックの各部品の名称および操作方法については、以下をご参照ください。

上面

#	アイコン	アイテム	説明
1		Webcam 統合	ビデオ コミュニケーション用のウェブカメラです。
2		ディスプレイ スクリーン	液晶ディスプレイ (LCD) とも呼びます。コンピューター出力を表示します (構成はモデルによって異なります)。

#	アイコン	アイテム	説明
3	P	P キー	プログラム可能なキーです (構成はモデルによって異なります)。
		Acer バックアップキー	Acer Backup Manager を起動します。
		スピーカーの切り替え	スピーカーをオン / オフにします。
4		電源ボタン / インジケーター	コンピューターの電源をオン / オフにします。PC の電源がオンのときに点灯します。
5		NumLk インジケーター	Num Lock 機能を使っているときに点灯します。
		Caps Lock インジケーター	Caps Lock 機能を使っているときに点灯します。
6		キーボード	コンピューターにデータを入力するときに使用します。
7		マイクロフォン	録音用の内部マイクロフォンです。
8		タッチパッド	コンピューターのマウスと同じように機能し、指を触れることで反応するポインティング デバイスです。
9		Acer Bio-Protection 指紋読み取り装置	指紋によるデータ保護用指紋リーダーです。
10		クリック ボタン (左、右)	左右のボタンはマウスの左右のボタンと同じように機能します。

ホットキー

このコンピューターでは、ホットキーや 2 つ以上のキーを組み合わせて使用することにより、画面の輝度や出力音量など、コンピューターのほとんどの操作を調整することができます。

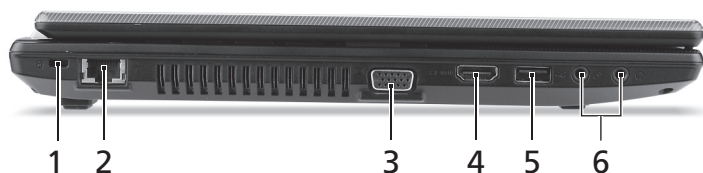
ホットキーを利用するときには、<Fn> キーを押しながら、ホットキーの組み合わせとなる、もう 1 つのキーを押してください。

ホットキー	アイコン	機能	説明
<Fn> + <F3>		コミュニケーション	コンピューターの通信機器を有効 / 無効にします。
<Fn> + <F4>		スリープ	PC をスリープ モードに切り替えます。

ホットキー	アイコン	機能	説明
<Fn> + <F5>		ディスプレイ切り替え	ディスプレイ スクリーン、外付けモニター (接続されている場合)、またはその両方に出力するように切り替えます。
<Fn> + <F6>		空白画面	ディスプレイのバックライトを OFF にして、電源を節約します。キーをどれか押すと、バックライトはオンになります。
<Fn> + <F7>		タッチパッドの切り替え	内蔵タッチパッドをオン / オフにします。
<Fn> + <F8>		スピーカーの切り替え	スピーカーをオン / オフにします。
<Fn> + <▷>		輝度を上げる	画面の輝度を上げます。
<Fn> + <◁>		輝度を下げる	画面の輝度を下げます。
<Fn> + <△>		音量を上げる	スピーカーのボリュームを上げます。
<Fn> + <▽>		音量を下げる	スピーカーのボリュームを下げます。
<Fn> + <Home>		再生 / 一時停止	選択したメディアファイルを再生または一時停止します。
<Fn> + <Pg Up>		中止	選択したメディアファイルの再生を中止します。
<Fn> + <Pg Dn>		戻る	前のメディアファイルに戻ります。
<Fn> + <End>		次へ	次のメディアファイルに移動します。

正面 (閉じた場合)

#	アイコン	アイテム	説明
1		電源インジケーター	PC の電源がオンのときに点灯します。
		バッテリー インジケーター	バッテリーが充電されているときに点灯します。 **1. 充電中**：バッテリーを充電している間、ランプは琥珀色に点灯します。 **2. 完全に充電**：AC モードでは、ランプは青く点灯します。
		HDD インジケーター	ハード ディスク ドライブが有効になると点灯します。
2		1 台多機能の カードリーダー	Secure Digital (SD)、MultiMediaCard (MMC)、Memory Stick PRO (MS PRO)、xD-Picture Card (xD) に対応しています。 **注意**：押すと、カードの取り出し / 挿入ができます。一度に 1 枚のカードしか操作できません。
3		通信スイッチ	コンピューターの通信機器を有効 / 無効にします。
4		通信インジケーター	コンピューターの通信機器の状態を示します。

左面

#	アイコン	アイテム	説明
1		Kensington ロックスロット	Kensington 対応コンピューター セキュリティ ロックに接続します。 **注意**：コンピューター用安全ロックのケーブルを机やロックした引き出しの取っ手など、動かないものに繋ぎます。ロックをセキュリティ キー ロック ノッチに挿入し、キーをまわしてロックを固定してください。キーを使用しないモデルもあります。
2		Ethernet (RJ-45) ポート	Ethernet 10/100/1000 ベースのネットワークに接続します。
3		外部ディスプレイ (VGA) ポート	ディスプレイ デバイスを接続します (外付けモニター、LCD プロジェクターなど)。
4		HDMI ポート	高性能デジタル ビデオを接続します。
5		USB 2.0 ポート	USB 2.0 デバイスに接続します (USB マウス、USB カメラなど)。
6		マイクロフォン ジャック	外部マイクロフォンを接続します。
		ヘッドフォン / スピーカージャック	オーディオデバイスに接続します (スピーカー、ヘッドフォンなど)。

右面

#	アイコン	アイテム	説明
1		USB 2.0 ポート	USB 2.0 デバイスを接続します (USB マウス、USB カメラなど)。
2		光学ドライブ	内部光学ドライブ (CD および DVD に対応)。
3		光学ディスクアクセスインジケーター	光学ドライブが使用中のときに点灯します。
4		光学ドライブ取り出しボタン	ドライブから光学ディスクを取り出します。
5		緊急用イジェクトホール	コンピューターの電源を切ってあるときに、光学ドライブ トレイを引き出すことができます。 **注意**：コンピューターの電源が切れているときに、緊急用イジェクト ホールにペーパークリップを差し込むと、光学ドライブ トレイが出てきます。
6		DC 入力ジャック	AC アダプタを接続します。

底面

#	アイコン	アイテム	説明
1		バッテリー ロック	バッテリーを定位置にロックします。
2		ハード ディスク ベイ	コンピューターのハード ディスクを装着します (ネジで固定)。
3		バッテリー 取り外し用つまみ	バッテリーを取り出します。
4		バッテリー ベイ	コンピューターにバッテリーを格納します。

環境

- 温度 :
  - 操作時 : 5°C ～ 35°C
  - 非操作時 : -20°C ～ 65°C
- 湿度 (結露しないこと) :
  - 操作時 : 20% ～ 80%
  - 非操作時 : 20% ～ 80%